SoftBank

# SoftBank C02HW
# User Guide 取扱説明書

# はじめに

このたびは、「SoftBank C02HW」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank C02HW をご利用の前に、「かんたん C02HW セットアップマニュアル」および「取扱説明書（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank C02HW は、3G 方式に対応しております。

**ご注意**

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（60 ページ）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
Mac、Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
Hayesは、米国Hayes Micro Computer Products.Inc.の商標または登録商標です。
AdobeおよびAdobe Readerは、米国Adobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。
microSD™ロゴおよびmicroSDHC™ロゴは、商標です。
SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
HUAWEI は、Huawei Technologies Co., Ltd.の商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および製品名は各社の商標および登録商標です。

**本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページよりダウンロードできます。**
**http://www.softbank.jp/mb/r/support/c02hw/**

## 動作環境（対応 OS）

本製品の動作環境は下記のとおりです。

- **OS：**
  Windows XP Home Edition Service Pack 2 以降
  Windows XP Professional Service Pack 2 以降
  Windows Vista Home Basic（32 ビットおよび 64 ビット）
  Windows Vista Home Premium（32 ビットおよび 64 ビット）
  Windows Vista Business（32 ビットおよび 64 ビット）
  Windows Vista Ultimate（32 ビットおよび 64 ビット）
  Windows 7 Starter（32 ビット）
  Windows 7 Home Premium（32 ビットおよび 64 ビット）
  Windows 7 Professional（32 ビットおよび 64 ビット）
  Windows 7 Ultimate（32 ビットおよび 64 ビット）
  Mac OS X 10.5 ～ 10.6（Intel）
  対応 OS はすべて日本語版となります。

- **メモリ：**
  Windows XP：推奨 512MB 以上　256MB 以上必要
  Windows Vista：推奨 1GB 以上　512MB 以上必要
  Windows 7: 1GB 以上必要 (32 ビット）2GB 以上必要 (64 ビット )
  Mac OS X：推奨 512MB 以上　256MB 以上必要

- **ハードディスク：推奨 100MB 以上　50MB 以上の空き容量が必要**

上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまがご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

**お願い**　パソコンに対するサポートや OS のバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各マニュアルをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

## ご利用いただくにあたって

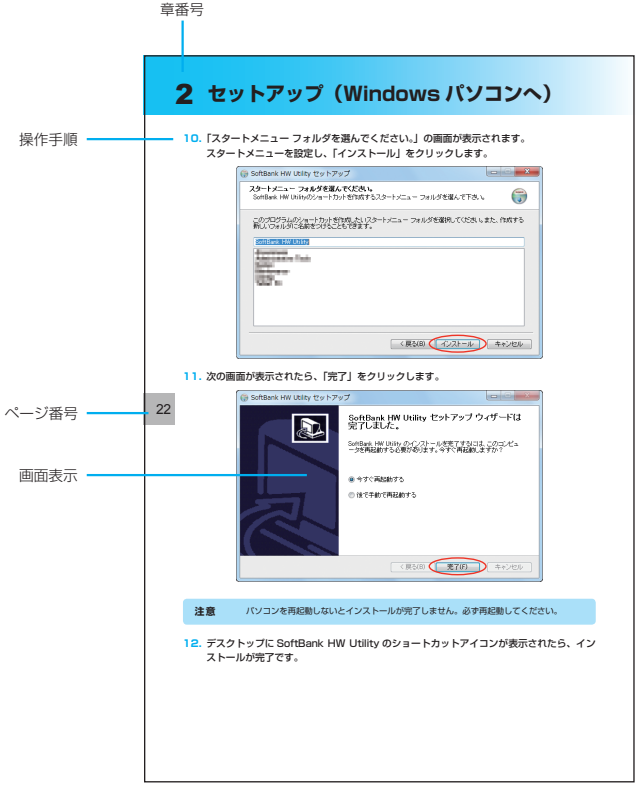
- 本製品はソフトバンクの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてのみご使用になれます。This product can be used only in the coverage that SOFTBANK offers and the coverage of the international roaming.
- サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。

# はじめに

- 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。
- 本製品は電波法に定める無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- USIM カードを取り付けていない状態では使用できません。
- 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。

**ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお取り扱いください。**

## 取扱説明書の使いかた



# 安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

## 表示記号の説明

| | |
|---|---|
| 危険 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。 |
| 警告 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| 注意 | この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

## 図記号の説明

| | |
|---|---|
| 禁止 | 本製品の取り扱いにおける禁止事項（してはいけないこと）を示しています。 |
| 分解禁止 | 本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。 |
| 濡れ手禁止 | 本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。 |
| 水濡れ禁止 | 本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。 |
| 風呂、シャワー室での使用禁止 | 本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。 |
| 指示 | 本製品の取り扱いにおける指示事項（必ず実行していただくこと）を示しています。 |
| 電源プラグを必ずコンセントから抜く | 本製品が動作するパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示しています。 |

具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

# 安全上のご注意

## 危険

| | |
|---|---|
| | **分解、改造をしないでください。**<br>発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本製品の改造は電波法違反になります。 |
| | **強い日光や熱風が直接当たる所、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。**<br>発熱、発火、機器の変形、変色や故障の原因となります。<br>また本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。 |
| | **濡れた手で触らないでください。**<br>感電や故障の原因となります。 |
| | **浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。**<br>発熱、発火、感電や故障の原因となります。 |
| | **コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。**<br>液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。 |
| | **強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。**<br>発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。 |



## 警告

| | |
|---|---|
| | **電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。**<br>発熱、発火、感電や故障の原因となります。 |
| | **すき間から異物を入れないでください。**<br>発熱、発火、感電や故障の原因となります。 |
| | **ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。**<br>爆発や火災の原因となります。 |
| | **車両の運転中に本製品を使用しないでください。**<br>交通事故の原因となります。 |
| | **航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。**<br>電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。 |
| | **高精度な電子機器の近くでは使用しないでください。**<br>電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。<br>※影響を受けるおそれがある機器の例：<br>• 心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドア など。<br>• 医用電気機器を使用される場合は電波による影響について、機器メーカーまたは販売業者に確認してください。 |

| | |
|---|---|
| | **煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。**<br>そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。煙や異臭が出なくなったことを確認して、お問い合わせ先までご連絡ください。 |
| | **内部に水などが入った場合には、すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切ってください。**<br>そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をパソコンから取り外し、パソコンの電源を切り、お問い合わせ先までご連絡ください。 |
| | **落雷のおそれがあるときは、パソコンの電源を切り、電源プラグを抜いてください。**<br>落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。 |
| | **長時間使用しない場合、本製品をパソコンから取り外してください。**<br>感電、火災、故障の原因となります。 |
| | **必ず専用の機器をご使用ください。**<br>指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。 |

以下に記載する 4 項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会／平成 9 年 4 月）に準拠しています。



| | |
|---|---|
| | **植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から 22cm 以上離して携行および使用してください。**<br>電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。 |
| | **満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切り、本製品の使用を控えてください。**<br>電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。 |
| | **医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。**<br>• 手術室、集中治療室 (ICU)、冠状動脈疾患監視病室 (CCU) には本製品を持ち込まないでください。<br>• 病棟内では、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。<br>• ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切り、本製品を使用しないでください。<br>• 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。 |
| | **自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。**<br>電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。 |

## 注意

| | |
|---|---|
| | **自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。**<br>自動車が安全に走行できなくなるおそれがあります。 |
| | **ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。**<br>落下して、けがや故障の原因となります。 |
| | **本製品、USIM カードに無理な力を加えないでください。**<br>故障、けがの原因となります。 |
| | **人が密集している場所では、使用しないでください。**<br>けがをするおそれがあります。 |
| | **USIM カードを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。**<br>必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、USIM カードの破損の原因となります。 |
| | **皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。**<br>お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。 |
| | **小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。**<br>USIM カードを誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。 |
| | **お子さまが使用するときは、取り扱いに問題がないことを保護者が確認してください。**<br>USIM カードを飲み込む、感電するなどの事故やけがの原因となります。 |



**本製品に使用されている材料や表面処理は以下に記載のとおりです。**

| | 使用箇所 | 使用材料・表面処理 |
|---|---|---|
| 製品本体 | 本体 | PC樹脂 |
| | 本体メタル部品 | ニッケルシルバー |
| | 本体側面の飾り | PC樹脂、真空コーディング |
| | USIMカードトレイ | PC1414 |
| 外部包装袋 | 外部包装袋 | PP樹脂、EVA |
| 予備USBキャップ | 本体 | PC樹脂 |
| USBケーブル | 本体 | SPCC、PVC |
| CD-ROM | CD-ROM | PC樹脂 |
| | 包装袋 | 上質紙+OPP包装用ファイル |

## 注意 <USIMカードに関する注意事項>

| | |
|---|---|
| | **曲げたり、濡らしたり、重い物の下敷きにしないでください。**<br>変形するなど、故障の原因となります。 |
| | **他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを取り付けないでください。**<br>故障の原因となります。故障した場合、お客さまの責任となり、当社では一切の責任を負いません。 |
| | **USIM カードの金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。**<br>データの消失や故障の原因となります。 |
| | **USIM カードは本来の用途以外の方法で使用しないでください。**<br>データの消失や故障の原因となります。 |
| | **電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。**<br>発熱、発火や故障の原因となります。 |
| | **火のそばやストーブのそばなどで使用したり放置しないでください。**<br>変形や溶解、データ消失などの故障の原因となります。 |
| | **小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。**<br>USIM カードを誤って飲み込むなど、事故やけがの原因となります。 |
| | **USIM カードを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。**<br>必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、USIM カードの破損の原因となります。 |

# 取扱上のご注意

本表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、もしくは機能停止を招く内容を示していますので、必ずお守りください。

## 注意

**水濡れさせないでください。**
本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。

**エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。**
温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。

**湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。**
衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。

**次のような極端な温度環境での使用は避けてください。**
- 直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

**テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。**
お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れて使用してください。

**落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。**
落としたり、かばんの中で重い物の下敷きにしたり、変な持ち方をして曲げるなど無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。

**クレジットカードなどと本製品を近づけないでください。**
クレジットカードなどの磁気カードのデータが消失するおそれがあります。

**USIM カードの金属端子部分は汚さないでください。**
故障の原因となります。汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。

**移動するときは、本製品をパソコンから取り外してください。**
パソコンに取り付けたまま持ち運びをすると、コネクタなどに誤って衝撃が掛かり、故障の原因となります。

**ほこりや湿気の少ない場所に保管してください。**
故障の原因となります。

**使用しないときは、端子が汚れないように保管してください。**
ほこりなどにより本製品の端子が汚れると、パソコンと接続できないことがあります。

**汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。**
ベンジン、シンナー、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質することがあります。

**使用中に本製品が熱くなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。**
そのままお使いください。ただし長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。

**本製品をパソコンに取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。**
逆方向に取り付けたり、違和感がある状態で取り付けると、破損や故障の原因となります。

**パソコンの電池残量が不足していないことを確認して使用してください。**
電池が不足していると動作が不安定になります。充電するなどして使用してください。

**当社の USIM カードを使用してください。**
USIM カードを使用しないと本製品は動作しません。また他社 IC カードを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。故障した場合、お客さまの責任となり、当社では一切の責任を負いません。

## 警告 ＜付属CD-ROMの取り扱いについて＞

**付属の CD-ROM は、一般オーディオ用の CD プレーヤーでは絶対に使用しないでください。**
再生音によって耳を痛めたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

### お願い

当社では動作環境を満たすメーカー出荷状態のパソコンに対して、正常に動作することを確認しています。しかし周辺機器の増設やインストールされているアプリケーションの固有の設定などの影響により、本製品が正常に動作しない可能性があります。お客さまの環境で必ず正常動作することを保証するものではありません。

### 免責事項について

- 火災および地震などの災害、第三者による行為、その他の事故、お客さまの故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じるいかなる損害（記録内容の変化・消失、通信などの機会を逃したために生じた損害、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組み合せによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

# 目次

**はじめに**
動作環境（対応 OS）.....1
ご利用いただくにあたって.....1
取扱説明書の使いかた.....2
**安全上のご注意.....3**
**取扱上のご注意.....8**
**目次.....10**
**1　ご利用になる前に.....11**
梱包品を確認してください.....12
各部の名称と機能.....13
USIM カードを準備してください.....14
microSD カードを準備してください.....16
**2　セットアップ（Windows パソコンへ）.....17**
Windows パソコンに本製品を取り付ける.....18
Windows パソコンへのセットアップ.....19
Windows パソコンから本製品を取り外す.....27
**3　Windows ユーティリティ操作ガイド.....29**
SoftBank HW ユーティリティの概要.....30
パケット通信に関する設定.....31
パケット通信を開始する.....33
接続記録.....34
関連設定および情報確認.....35
ネットワーク設定.....38
**4　セットアップ（Mac へ）.....39**
Mac に本製品を取り付ける.....40
Mac へのセットアップ.....40
Mac から本製品を取り外す.....44
**5　Mac ユーティリティ操作ガイド.....45**
SoftBank HW ユーティリティの概要.....46
パケット通信に関する設定.....47
パケット通信を開始する.....48
関連設定および情報確認.....49
ネットワーク設定.....51
**6　故障と思われる前に.....52**
**7　付録.....57**
主な仕様.....58
保証とアフターサービス.....59

# 1 ご利用になる前に

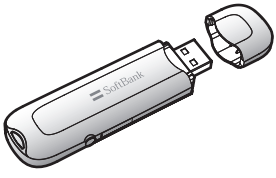

梱包品を確認してください.....12
各部の名称と機能.....13
本体の名称と機能.....13
LED ステータスランプ表示の見方.....14
USIM カードを準備してください.....14
USIM カードの取り付けかた.....15
USIM カードの取り外しかた.....15
microSD カードを準備してください.....16
microSD カードの取り付けかた.....16
microSD カードの取り外しかた.....16

# 1 ご利用になる前に

## 梱包品を確認してください

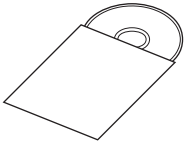
お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。

### 本体




CO2HW 本体

### 付属品



CD-ROM（1枚）

| CD-ROM構成内容 | 概要 |
|---|---|
| SoftBank CO2HW Windows インストーラー | ユーティリティとドライバをセットアップする |
| SoftBank CO2HW Mac インストーラー | ユーティリティとドライバをセットアップする |
| 取扱説明書 | 本書 |

取扱説明書（本書）

かんたんセットアップ
マニュアル（別冊）

保証書（1部）

予備キャップ（1個）

USBケーブル（1本）

**お願い**　保証書を含め付属品は大切に保管してください。

### CD-ROMの保管、取扱上の注意

- 本のページの間に挟まないでください。キズなどを付けるおそれがあります。
- 変形や反射層への損傷を避けるため、直射日光のあたる場所や高温の場所に放置しないでください。
- キズを付けないように、鋭いものでディスクに触れることを絶対しないでください。キズを付けるとデータを読み取れなくなるおそれがあります。
- ディスクに無理な力を加えたり、複数のディスクを積み重ねたりしないでください。変形の原因になります。
- ご利用の後、ディスクを包装袋に入れて保管してください。

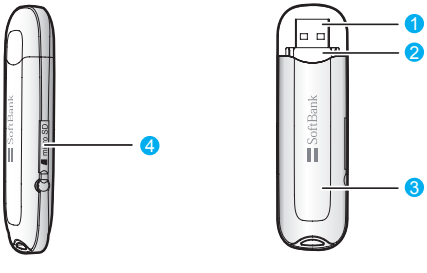
### 著作権、免責事項について

- 本 CD-ROM に収録されたソフトウェアおよびデータは、著作権所有者の書面による許可を受けることなく、本 CD-ROM に収録された内容の一部または全てを抄録、複製してはいけません。またいかなる形式においても転載することはできません。
- 製品のバージョンアップまたはその他の原因のため、本 CD-ROM に収録された内容を予告なしで、変更することがあります。あらかじめご了承ください。

# 各部の名称と機能



## 本体の名称と機能




1. USB コネクタ：パソコンの USB ポートに接続します。
2. USIM カードトレイ：USIM カードを取り付ける箇所です。
3. LED ステータスランプ：通信時に本製品の通信状態を示します。
4. microSD カードスロット：microSD カードを取り付ける箇所です。

## LED ステータスランプ表示の見方

本製品では、通信状態、異常状態の情報を LED の点灯によってお知らせします。

| LED 色および 1 秒間における変化 | 通信状態 / 異常状態 |
|---|---|
| 赤点滅（同じ間隔で点滅） | • 本製品が起動中です<br>• USIM カードが未挿入です<br>• USIM カード完全ロック状態<br>• USIM カード読取り異常 |
| 赤点滅（短い点灯、長い消灯） | • ネットワーク検索中<br>• ネットワークに登録中 |
| 赤点灯 | 圏外 |
| 橙点滅（同じ間隔で点滅） | • PIN コード入力待ち<br>• PUK コード入力待ち |
| 青点滅（短い点灯、長い消灯） | 待機状態（通信中、発信中以外の状態で、且つ圏内） |
| 青点滅（同じ間隔で点滅） | ダイヤルアップ中 |
| 青点灯 | ダイヤルアップ成功、安定した通信状態です |



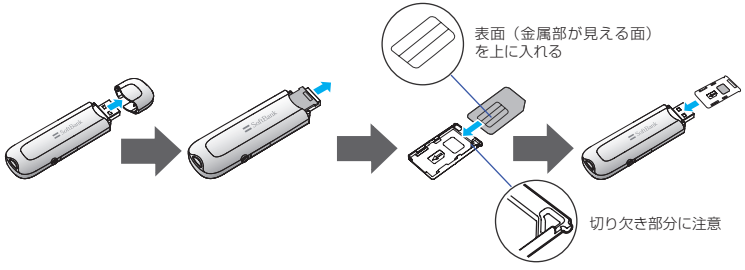
# USIMカードを準備してください

本製品をご利用になるお客さまに貸与されている IC カードのことを USIM カードといい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品を使用するためには USIM カードを本製品本体に取り付けてください。USIM カードを取り付けていない本製品をパソコンに取り付けても、データ通信は一切できません。USIM カードに付属の説明書も参照してください。
また使用中に USIM カードを取り外すと本製品が正常に動作しなくなりますので、本製品をパソコンに接続した状態では絶対に取り外さないでください。万一、USIM カードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

1. ユーティリティを閉じます。
2. 本製品をパソコンから取り外します。
3. USIM カードトレイを取り外します。
4. USIM カードを挿入します。
5. USIM カードトレイを取り付けます。
6. 本製品をパソコンに再接続します。

## USIM カードの取り付けかた

1. USB コネクタのキャップを取り外します。
2. USIM カードトレイを取り外します。
3. USIM カードトレイに、USIM カードの IC 部分を上にして、矢印の方向に USIM カードを挿入します。
4. USIM カードトレイを本製品に取付けます。




## USIM カードの取り外しかた

1. USB コネクタのキャップを取り外します。
2. USIM カードトレイを取り外します。
3. USIM カードを取り外します。

**注意**

- USIM カードを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、USIM カードの破損の原因となります。
- USIM カードの紛失や、小さいお子さまが USIM カードを誤って飲みこまないよう注意してください。
- USIM カードの金属端子部分が汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。

## microSDカードを準備してください

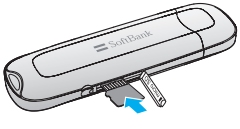
本製品では、メモリ容量が最大 8GB の microSD（microSDHC 含む、以降同様）カードに対応していますが、市販されているすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。
microSD カードを使用する前に、本製品に取付けてください。
また使用中に、microSD カードを取り外さないでください。システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。万一、microSD カードを取り外してしまった場合には、次の操作を行ってください。

1. ユーティリティを閉じます。
2. 本製品をパソコンから取り外します。
3. microSD カードを挿入します。
4. 本製品にパソコンを再接続します。

### microSD カードの取り付けかた

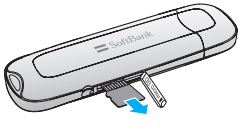
1. 本製品の microSD カードのカバーを開けます。
2. 金属端子を上に向けて、microSD カードを挿入します。






### microSD カードの取り外しかた

一度、奥に押し込み、矢印の方向に出てきた、microSD カードを取り外します。



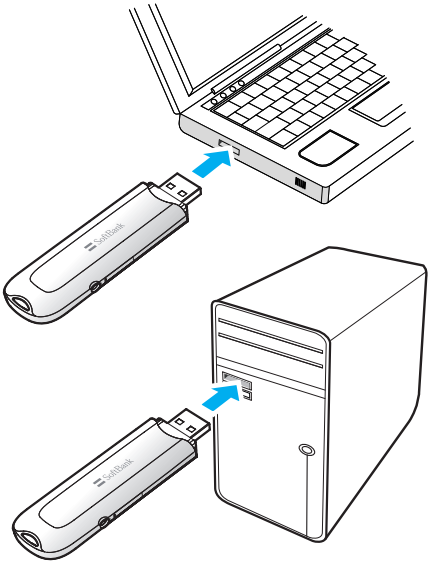

**注意**　USIM カード、microSD カードは無理に取り付けようとしないでください。破損することがあります。
また、取り出した microSD カードは紛失しないよう、ご注意ください。

# 2 セットアップ（Windowsパソコンへ）

**Windows パソコンに本製品を取り付ける** ..... **18**
**Windows パソコンへのセットアップ** ..... **19**
ユーティリティをインストールする ..... 19
インストーラーが自動的に起動しない場合（Windows 7） ..... 23
インストーラーが自動的に起動しない場合（Windows Vista） ..... 24
インストーラーが自動的に起動しない場合（Windows XP） ..... 25
ユーティリティをアンインストールする ..... 26
**Windows パソコンから本製品を取り外す** ..... **27**

## Windowsパソコンに本製品を取り付ける

USIM カードを取り付けた本製品をパソコンの USB ポートに接続します。パソコンがデータ通信カード(本製品)を認識します。(パソコンが本製品を認識するまで 45 秒程度かかります。)






Windows の場合では、システムからメッセージが表示されたら、本製品の接続完了となります。ユーティリティのインストールについては 19ページの「Windows パソコンへのセットアップ」を参照してください。

**注意**　本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド / レジューム）、 または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

# Windowsパソコンへのセットアップ

SoftBank HW ユーティリティを使用してネットワークへの接続や設定を行うことができます。
画面表示、手順は Windows 7 を例としています。

## ユーティリティをインストールする

**注意**

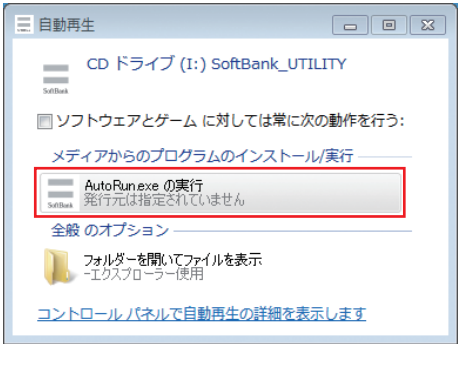
- インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。
- 管理者権限（Administrator）でログインしてください。

1. パソコンの電源を入れ、OS を起動します。
2. 本製品をパソコンに接続します。
3. 本製品にはユーティリティインストーラー、デバイスドライバが保存されており、初めてお使いの場合、最初に USB 大容量記憶デバイスがインストールされます。（本製品をパソコンに接続後 45 秒程度かかります。）その後ユーティリティインストーラーが起動し、本製品のデバイスドライバとユーティリティソフトが自動的にインストールされます。

**説明**

古いバージョンのユーティリティがすでにインストールされている場合、アンインストールのメッセージが表示されます。その場合は古いバージョンのユーティリティをアンインストールしてからインストールを開始してください。

4. 「自動再生」の画面が表示されたら、「AutoRun.exe の実行」をクリックします。
   Windows XP の場合は、「自動再生」の画面は表示されません。




5. 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。
   Windows Vista の場合は、「許可」をクリックしてください。

**6.** **インストーラーが自動的に起動します。**

「Installer Language」の画面が表示されます。「Japanese（日本語）」を選択して「OK」をクリックします。

**説明**

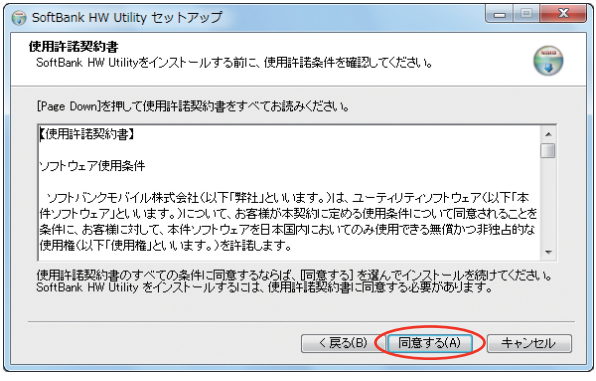
- 本製品の通信性能を最大限に活用するための通信設定の最適化を行っています。
- 本製品をパソコンに接続してから、パソコンがデバイスを認識するまで 45 秒程度かかります。
- インストーラーが自動的に起動しない場合は、本書の 23、24、25 ページを参照してください。



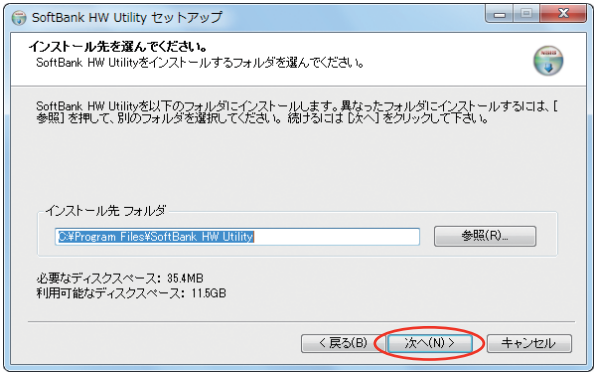
**7.** **セットアップ ウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。**

**8.** **「使用許諾契約書」の画面が表示されます。**

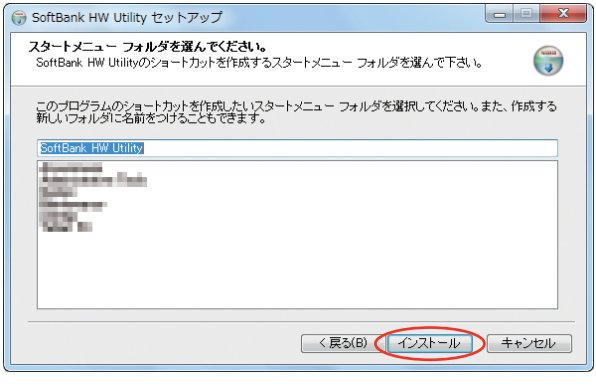
「使用許諾契約書」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。




**9.** **「インストール先を選んでください。」の画面が表示されます。**
**インストール先フォルダを指定し、「次へ」をクリックします。**



10.「スタートメニュー フォルダを選んでください。」の画面が表示されます。
スタートメニューを設定し、「インストール」をクリックします。




11. 次の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

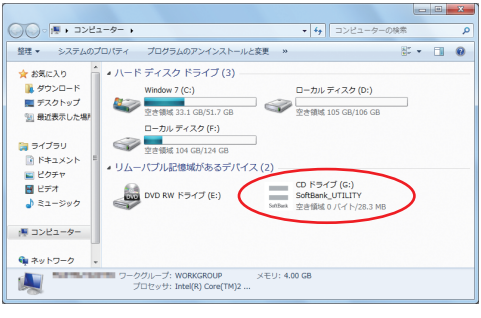
**注意**　パソコンを再起動しないとインストールが完了しません。必ず再起動してください。

12. デスクトップに SoftBank HW Utility のショートカットアイコンが表示されたら、インストールが完了です。

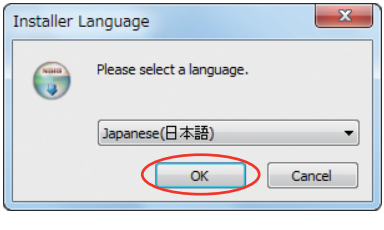
## インストーラーが自動的に起動しない場合（Windows 7）

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。
その場合は、下記の手順にてインストールしてください。
※まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「コンピューター」をクリックします。
2. 「SoftBank_UTILITY」をダブルクリックします。




3. 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックしてください。
4. 言語を選択し「OK」をクリックします。

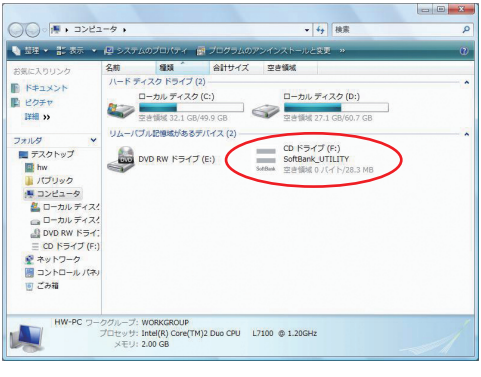



5. 「SoftBank HW Utility セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の 20 ページを参照してください。

## インストーラーが自動的に起動しない場合（Windows Vista）

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。
その場合は、下記の手順にてインストールしてください。
※まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「コンピュータ」をクリックします。
2. 「SoftBank_UTILITY」をダブルクリックします。



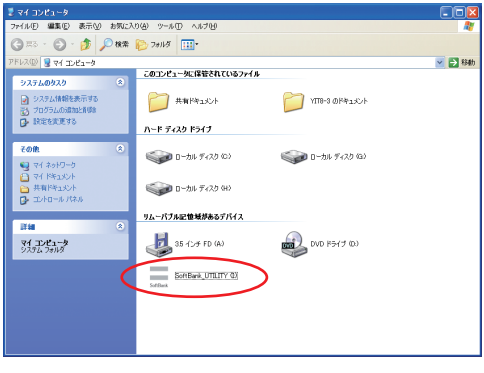

3. 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「許可」をクリックしてください。
4. 言語を選択し「OK」をクリックします。

5. 「SoftBank HW Utility セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の 20 ページを参照してください。

## インストーラーが自動的に起動しない場合（Windows XP）

お使いのパソコンの環境によってはインストールが自動的に開始されないことがあります。
その場合は、下記の手順にてインストールしてください。
※まず、パソコンの電源を入れ、本製品を取り付けた状態にしてください。

1. 「スタート」メニューから「マイコンピュータ」をクリックします。
2. 「SoftBank_UTILITY」をダブルクリックします。

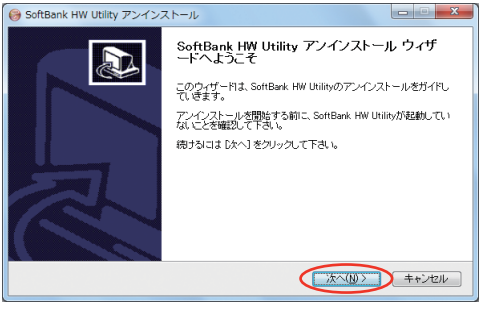



3. 言語を選択し「OK」をクリックします。

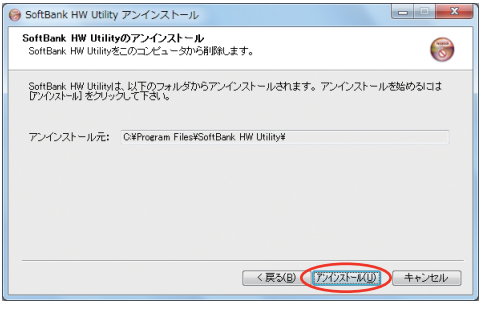
4. 「SoftBank HW Utility セットアップ ウィザードへようこそ」の画面が表示されますので、以降は本書の 20 ページを参照してください。

## ユーティリティをアンインストールする

1. 「スタート」>「すべてのプログラム」>「SoftBank HW Utility」>「Uninstall」の順で選択します。
2. 「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。
   Windows Vista の場合は、「許可」をクリックしてください。
3. アンインストール ウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。




4. 「アンインストール」をクリックして実行します。




5. アンインストール完了後、次の画面が表示されます。「完了」をクリックすると、アンインストールが完了します。

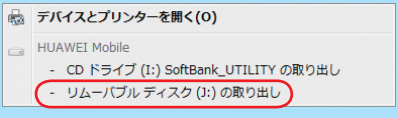
# Windowsパソコンから本製品を取り外す

**注意**　本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外さないでください。

Windows 7 をお使いの場合は、ユーティリティが終了してることを確認し、本製品を取り外してください。

**説明**

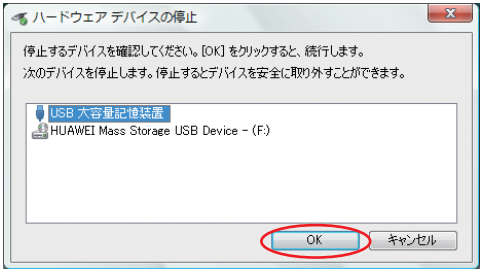
- microSD カードが取り付けられている場合は、タスクトレイの をクリックし、「リムーバブル ディスクの取り出し」をクリックします。安全に取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外してください。



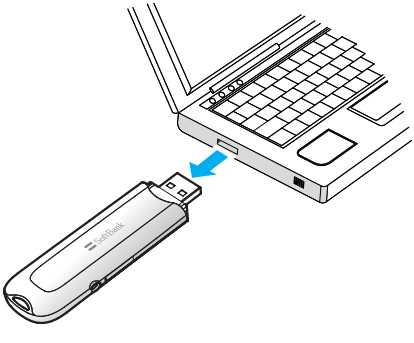

Windows Vista ／ Windows XP をお使いの場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本製品をパソコンから取り外します。次の操作を参照して取り外してください。

1. **タスクトレイの アイコンをダブルクリックします。**
   Windows XP をお使いの場合は、タスクトレイの アイコンをダブルクリックしてください。
2. **「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。「USB 大容量記憶装置」を選択して、「停止」をクリックします。**

3. 「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。「OK」をクリックし、デバイスを安全にパソコンから取り外し可能なことを確認します。




4. 「ハードウェアの安全な取り外し」の画面に戻り、もう一つの「USB 大容量記憶装置」についても同じ手順で操作します。
5. 安全に取り外し可能なことが表示されたら、本製品を取り外します。




**注意**　本製品の特性上、「ハードウェアデバイスの停止」を実行しても本体の LED が点滅することがありますが、そのまま取り外して問題ありません。

# 3 Windowsユーティリティ操作ガイド

**SoftBank HW ユーティリティの概要 ..... 30**
SoftBank HW ユーティリティの起動 ..... 30
SoftBank HW ユーティリティのメイン画面 ..... 30
電波状態アイコンの説明 ..... 31
**パケット通信に関する設定 ..... 31**
プロファイルを新規作成する ..... 32
プロファイルを編集する ..... 32
プロファイルを削除する ..... 32
**パケット通信を開始する ..... 33**
**接続記録 ..... 34**
通信履歴 ..... 34
通信集計情報を見る ..... 34
**関連設定および情報確認 ..... 35**
言語の選択 ..... 35
PIN 関連操作 ..... 35
起動モードの設定 ..... 36
現在基本情報を確認する ..... 37
ソフトバンク携帯電話番号を確認する ..... 37
**ネットワーク設定 ..... 38**
周波数を選択する ..... 38
登録モードを選択する ..... 38

# SoftBank HW ユーティリティの概要

## SoftBank HW ユーティリティの起動

SoftBank HW ユーティリティを起動するには、デスクトップ上にある SoftBank HW Utility の （ショートカットアイコン）をダブルクリックしてください。
また、Windows 7、Windows Vista をお使いの場合、本製品接続後、「自動再生」の画面が表示されることがありますが、「AutoRun.exe の実行」をクリックするとユーティリティが起動します。
Windows XP をお使いの場合、本製品をパソコンに接続すると自動的に SoftBank HW ユーティリティが起動します。

- 「ご利用の USIM カードについて」の画面が表示されますので、「OK」をクリックしてください。

## SoftBank HW ユーティリティのメイン画面

❶ **SoftBank HW ユーティリティメニュー**
「ツール」と「ヘルプ」があり、プルダウンリストから詳細設定を行えます。

❷ **接続**
接続の画面を開きます。

❸ **通信履歴**
通信履歴情報を表示します。

❹ **設定**
起動設定や、プロファイル設定を行えます。

❺ **状態表示**
電波状態とネットワークの名称を表示します。

❻ **接続先**
ダイヤルアップ接続先（APN）を表示します。お買い上げ時は、「データ通信（A）定額 - 国内定額制」が登録されています。

❼ **接続 / 切断**
ダイヤルアップ接続、あるいは切断します。

❽ **接続時間**
接続時間を表示します。
接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。

❾ **送受信データ量**
ダイヤルアップ接続中の送受信データ量の合計を表示します。

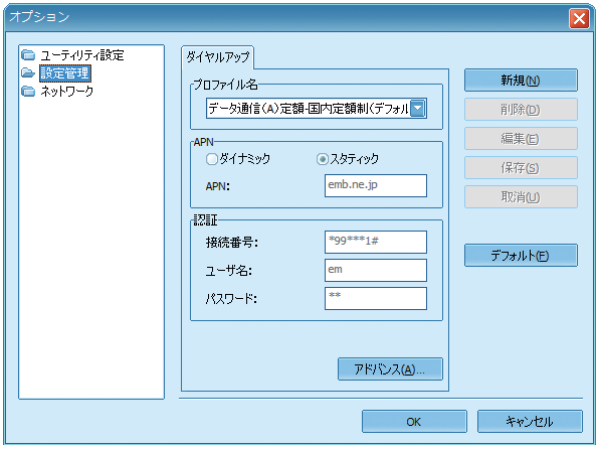
## 電波状態アイコンの説明

| アイコン | 状態 |
|---|---|
| 圏外 | 電波状態：圏外 |
| | 電波状態：微弱 |
| | 電波状態：弱 |
| | 電波状態：中 |
| | 電波状態：強 |

# パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されていることが必要です。プロファイルを表示するには、以下の２つの方法があります。

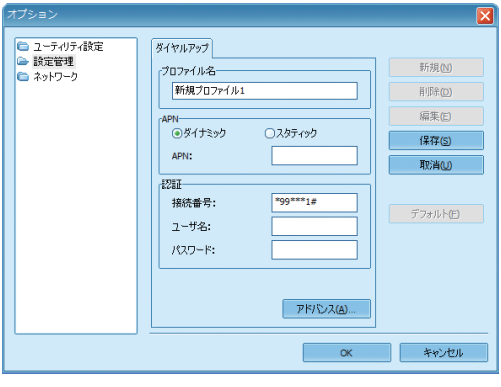
- メイン画面より､｢ツール｣＞｢オプション｣をクリックして､ナビゲーションツリー中の｢設定管理｣をクリックします。
- をクリックし、 設定(S)... をクリックします。




SoftBank HW ユーティリティにはあらかじめ２つのプロファイルが設定されています。
［データ定額プラン］をご利用の場合は、プロファイル名「データ通信（A）定額 - 国内定額制」を選択してください。［データ従量プラン］をご利用の場合は、プロファイル名のタグを切り替えて、「データ通信（B）従量 - 国内・国際従量制」を選択してください。
この２つのプロファイルは削除・編集できません。

## プロファイルを新規作成する

1. 「新規」ボタンをクリックすると、次の表示に変わります。




2. プロファイル名、APN、APN の状態、ユーザ名とパスワードを設定します。（ご利用のサービスプロバイダより正確な値を入手してください。また、接続番号は上記番号を使用し、変更しないでください。）

**説明**　必要に応じ、「アドバンス」をクリックして、IP 設定、認証プロトコル設定、DNS 設定と WINS 設定に関する情報を設定することができます。「OK」をクリックし、アドバンス設定を保存するとダイヤルアップ設定画面に戻ります。

3. 「保存」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存します。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

## プロファイルを編集する

1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロファイル名」のプルダウンリストから、編集するプロファイルを選択します。
2. 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
3. 「保存」をクリックし、再設定した情報を保存します。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

## プロファイルを削除する

1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロファイル名」のプルダウンリストから、削除するプロファイルを選択します。
2. 「削除」をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
3. 「Yes」をクリックすると、選択したプロファイルが削除され、「No」をクリックすると選択したプロファイルは削除されません。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

# パケット通信を開始する

1. をクリックすると、接続の画面が表示されます。
2. 接続(C) をクリックすると接続を開始します。

ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する接続時間、送受信データ量などの情報を見ることができます。

切断(D) をクリックすると接続を終了します。

# 接続記録

**注意**　接続中にパソコンの設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。

## 通信履歴

をクリックすると、通信履歴が表示されます。

## 通信集計情報を見る

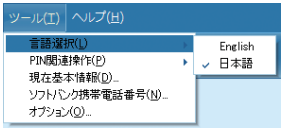
1. 「通信履歴」の画面で、 通信集計情報(V)... をクリックします。
2. 「接続先設定」のプルダウンリストから、確認したい接続先を選択します。
3. 「月別選択」のプルダウンリストから、「先々月」、「先月」、「当月」を選択すると、選択した条件でのデータ統計の情報が表示されます。

**注意**　本履歴は目安であり、実際の送受信データとは異なる可能性があります。

# 関連設定および情報確認

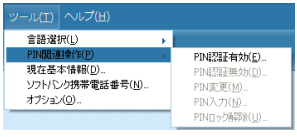
## 言語の選択

SoftBank HW ユーティリティは日本語と英語の表示ができます。
メイン画面より「ツール」>「言語選択」をクリックすることで、言語を指定します。




## PIN 関連操作

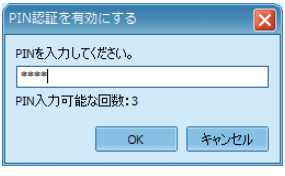
PIN（Personal Identification Number）は、不正ユーザが USIM カードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN 変更、PIN 認証有効、PIN 認証無効などを設定できます。
お買い上げ時の USIM カードは、「PIN 認証なし」、PIN コード「9999」に設定されています。

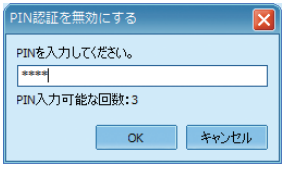



### PIN コード認証を有効 / 無効にする

PIN コードの認証を有効 / 無効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときに PIN コード認証を要求されます。

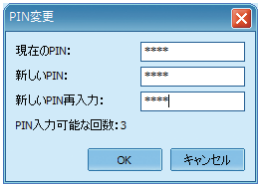
・メイン画面より、「ツール」>「PIN 関連操作」>「PIN 認証有効」または「PIN 認証無効」の順に選択すると、PIN 入力画面が表示されます。正しい PIN を入力し、「OK」をクリックします。




### PIN コードを変更する

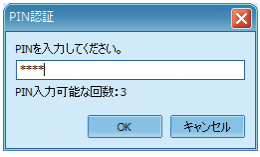
1. メイン画画より、「ツール」>「PIN 関連操作」>「PIN 変更」の順で、選択します。
2. 「PIN 変更」の画面が表示されたら、現在の PIN コードと新しい PIN コードを入力します。
3. 新しい PIN コードをもう一度入力して確認します。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。




**注意**　PIN コードは４～８桁の数字のみ有効です。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

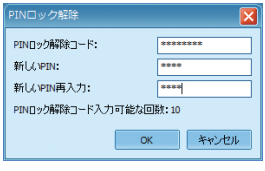
### PIN コードを入力する

PIN コード認証を有効に設定すると、本製品を使用するときに、正しい PIN コードを入力する必要があります。




1. 本製品をパソコンに接続し、SoftBank HW ユーティリティを起動すると、PIN 入力の画面が表示されます。
2. PIN コードを正しく入力します。
3. 「OK」をクリックすると、認証が完了します。

### PIN ロックを解除する

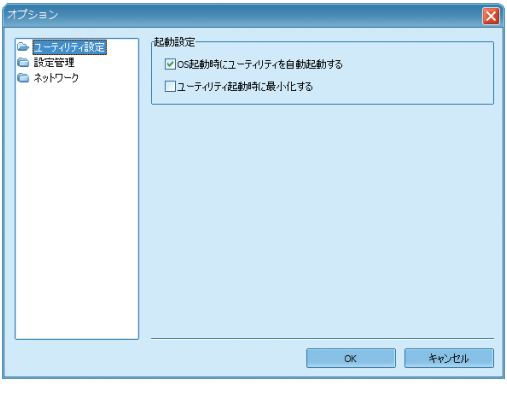



1. USIM カードがロックされた場合、PIN ロック解除の画面が表示されます。
2. PIN ロック解除コード（PUK コード）を正しく入力します。
3. 新しい PIN コードを設定します。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。

**お願い**　PIN コードを 3 回連続で間違えると PIN ロック状態になります。その場合 PIN ロック解除コードが必要になります。PIN ロック解除コード（PUK コード）については、お問い合わせ先までお問い合わせください。また PIN ロック解除コード（PUK コード）を 10 回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先までご連絡ください。



## 起動モードの設定

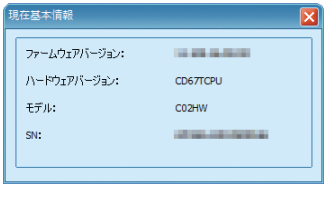


ユーティリティ起動時の動作について、次の２つのモードが選択できます。

1. 「ツール」>「オプション」をクリックします。
2. ナビゲーションツリーの「ユーティリティ設定」をクリックします。
3. 以下の２つの項目を選択できます。
   - 「OS 起動時にユーティリティを自動起動する」を選択すると、OS が起動すると同時に SoftBank HW ユーティリティが起動します。
   - 「ユーティリティ起動時に最小化する」を選択すると、SoftBank HW ユーティリティ起動時にタスクトレイ表示されます。（最小化された状態で起動します。）
4. 「OK」をクリックすると、設定が完了します。

## 現在基本情報を確認する

メイン画面より、「ツール」>「現在基本情報」をクリックすると、本製品の基本情報を確認することができます。




**説明**　基本情報は現在使用中の端末に関する情報です。（実際の表示は異なる場合があります。）

## ソフトバンク携帯電話番号を確認する

「ツール」>「ソフトバンク携帯電話番号」をクリックすると、電話番号を確認することができます。

**説明**　電話番号はお使いの USIM カードにより異なります。

# ネットワーク設定

メイン画面より、「ツール」>「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「ネットワーク」をクリックします。

## 周波数を選択する

1. 「ネットワークタイプ」タブをクリックします。
2. 「周波数」のプルダウンリストから、WCDMA1700、WCDMA2100 または自動を選択します。
3. 「適用」をクリックすると、設定が完了します。

## 登録モードを選択する

1. 「登録モード」タブをクリックします。
2. 「自動検索と登録」または「手動検索と登録」を選択します。
   - 「自動検索と登録」を選択すると、本製品が自動的にネットワークを検索して登録できます。
   - 「手動検索と登録」を選択した場合、「検索」をクリックするとネットワークリストが表示されます。利用可能なネットワークを１つ選んで「登録」をクリックすると登録が完了します。

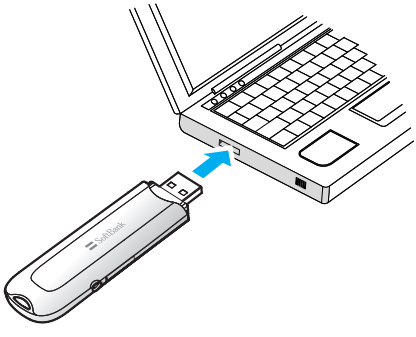
# 4 セットアップ（Macへ）

Mac に本製品を取り付ける ..... 40
Mac へのセットアップ ..... 40
ユーティリティをインストールする ..... 40
ユーティリティをアンインストールする ..... 43
Mac から本製品を取り外す ..... 44

# 4 セットアップ（Mac へ）

## Macに本製品を取り付ける

USIM カードを取り付けた本製品を Mac の USB ポートに接続します。Mac がデータ通信カード（本製品）を認識します。（Mac が本製品を認識するまで 45 秒程度かかります。）






Mac OS X の場合では、「SoftBank_UTILITY」フォルダが自動的に表示されたら、本製品の接続完了となります。ユーティリティのインストールについては次の「Mac へのセットアップ」を参照してください。

**注意**　本製品を Mac に取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、Mac を起動する前に本製品を取り外してください。

## Macへのセットアップ

### ユーティリティをインストールする

SoftBank HW ユーティリティを使用してネットワークへの接続や設定を行うことができます。画面表示、手順は Mac OS 10.6 を例としています。

**注意**　インストール中に、本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりするおそれがあります。

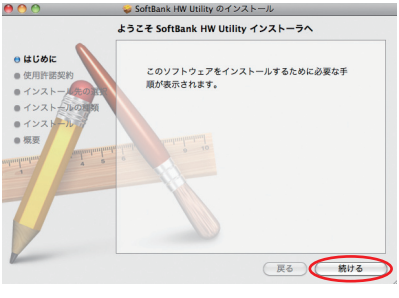
1. **Mac の電源を入れ、OS を起動します。**
2. **本製品を Mac に接続します。**

   デスクトップに SoftBank アイコンが表示され、「SoftBank_UTILITY」フォルダが自動的に開きます。

3. 「SoftBank HW Utility」をダブルクリックすると、インストールが始まり、次の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。

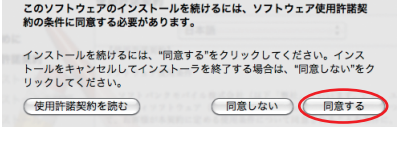
**説明**

- ご使用の Mac に本製品以外の Huawei 社製ユーティリティがインストールされている場合は、ご利用されていた製品の取扱説明書を参照してアンインストールを実施してからインストールしてください。
- 本製品の最新のユーティリティのみがインストールされていることをご確認のうえご使用ください。




4. 「使用許諾契約」の画面が表示されます。「続ける」をクリックします。

5. 「使用許諾契約」に同意する場合は、「同意する」をクリックしてください。



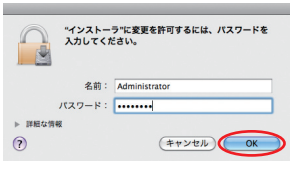

「インストール先の選択」の画面が表示された場合は、インストール先を選択して、「続ける」をクリックしてください。

6. 「"Macintosh HD" に標準インストール」の画面が表示されます。
「インストール」をクリックします。

**説明**　「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。



7. 「認証」の画面が表示されます。お使いの Mac の名前（ユーザ名）とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。




8. インストールが始まります。
9. 次の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。

10. SoftBank HW ユーティリティが自動的に起動します。

**注意**　Mac を再起動しないとインストールが完了しません。必ず Mac を再起動してください。

## ユーティリティをアンインストールする

1. をクリックして、Finder の画面を表示させます。
2. 「SoftBank HW ユーティリティ」を削除します。
   /Macintosh HD/ アプリケーションフォルダ内の「SoftBank HW Utility」のファイルをゴミ箱にドラッグします。
3. ドライバを削除します。
   - /Macintosh HD/ システム / ライブラリ /Extensions フォルダ内の HuaweiDataCardDriver.kext のファイルをゴミ箱にドラッグします。
   - /Macintosh HD/ システム / ライブラリ /Extensions フォルダ内の USBExpressCardCantWake_Huawei.kext のファイルをゴミ箱にドラッグします。
4. Modem Scripts を削除します。
   - /Macintosh HD/ システム / ライブラリ /Modem Scripts フォルダ内の HUAWEI Mobile Connect - 3G Modem のファイルをゴミ箱にドラッグします。
   - /Macintosh HD/ システム / ライブラリ /Modem Scripts フォルダ内の HUAWEI Mobile.cclのフォルダをゴミ箱にドラッグします。(Mac OS X 10.5のみ)
   - /Macintosh HD/ ライブラリ /Modem Scripts フォルダ内の HUAWEI Mobile Connect - 3G Modem のファイルをゴミ箱にドラッグします。
5. インストーラを削除します。
   - /Macintosh HD/ ライブラリ /StartupItems フォルダ内の HWNetMgr のフォルダをゴミ箱にドラッグします。
   - /Macintosh HD/ ライブラリ /StartupItems フォルダ内の HWPortDetect のフォルダをゴミ箱にドラッグします。
6. 上記の通り、SoftBank HW ユーティリティ、ドライバとスクリプトを削除した後、Mac を再起動してください。

**説明**　「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

## Macから本製品を取り外す

**注意** 本製品を取り外す前に、ユーティリティを終了させてください。データ通信中は本製品を取り外さないでください。

本製品を Mac から取り外すときは、次の方法で行ってください。無理に取り外すと、本製品に保存されているファイルに損害を与えるおそれがあります。

1. をクリックして、Finder の画面を表示させます。
2. Finder の画面で「SoftBank_UTILITY」の取り出しアイコン（ ）をクリックします。

**注意** microSD カードをお使いの場合は、先にカードの取り出しアイコン（ ）をクリックしてから「SoftBank_UTILITY」の取り出しアイコン（ ）をクリックして取り出してください。

3. Mac から本製品を取り外します。

Finderの画面で上記アイコンが表示されない場合は、ユーティリティが終了していることを確認し、本製品を取り外してください。

# 5 Macユーティリティ操作ガイド

**SoftBank HW ユーティリティの概要 ..... 46**
SoftBank HW ユーティリティのメニューバー ..... 46
SoftBank HW ユーティリティのメイン画面 ..... 46
**パケット通信に関する設定 ..... 47**
プロファイルを新規作成する ..... 47
プロファイルを編集する ..... 47
プロファイルを削除する ..... 47
**パケット通信を開始する ..... 48**
**関連設定および情報確認 ..... 49**
言語の選択 ..... 49
PIN 関連操作 ..... 49
現在基本情報を確認する ..... 50
ソフトバンク携帯電話番号を確認する ..... 50
**ネットワーク設定 ..... 51**
周波数を選択する ..... 51
登録モードを選択する ..... 51

## SoftBank HW ユーティリティの概要

本体を Mac に接続してください。自動的に SoftBank HW ユーティリティが起動します。

・「ご利用の USIM カードについて」の画面が表示されますので、「OK」をクリックしてください。

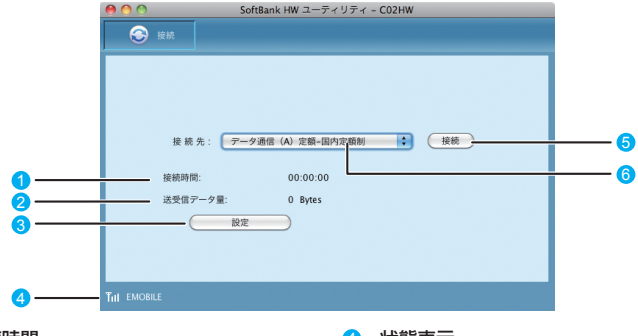
**説明**

- SoftBank HW ユーティリティが自動的に起動しない場合は、「Macintosh HD」＞「アプリケーション」＞「SoftBank HW Utility」をダブルクリックし、SoftBank HW ユーティリティを起動させます。
- 「Macintosh HD」はお使いになっているハードディスクの名称です。お客さまによって、表示される名称は異なります。

### SoftBank HW ユーティリティのメニューバー

メニューバーに「ツール」と「ヘルプ」があり、プルダウンリストから詳細設定を行えます。

### SoftBank HW ユーティリティのメイン画面




❶ **接続時間**
接続時間を表示します。
接続中に Mac の設定時刻を変更すると、接続時間が正しく表示されない場合があります。

❷ **送受信データ量**
ダイヤルアップ接続中の送受信データ量の合計を表示します。

❸ **設定**
プロファイル設定を行えます

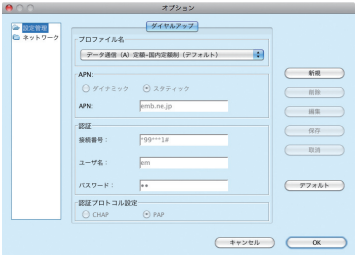
❹ **状態表示**
電波状態とネットワークの名称を表示します。電波状態アイコンの説明は本書の 31 ページを参照してください。

❺ **接続 / 切断**
ダイヤルアップ接続、あるいは切断します。

❻ **接続先**
ダイヤルアップ接続先（APN）を表示します。お買い上げ時は、「データ通信（A）定額 - 国内定額制」が登録されています。

# パケット通信に関する設定

パケット通信を行うためには、ダイヤルアッププロファイルが設定されていることが必要です。
メイン画面より、［設定］をクリックすると、次の画面が表示されます。




SoftBank HW ユーティリティにはあらかじめ２つのプロファイルが設定されています。
［データ定額プラン］をご利用の場合は、プロファイル名「データ通信（A）定額 - 国内定額制」を選択してください。［データ従量プラン］をご利用の場合は、プロファイル名のタグを切り替えて、「データ通信（B）従量 - 国内・国際従量制」を選択してください。
この２つのプロファイルは削除・編集できません。



## プロファイルを新規作成する

1. 「新規」をクリックします。
2. プロファイル名、APN、APN の状態、ユーザ名、パスワードと認証プロトコル設定を設定します。（ご利用のサービスプロバイダより正確な値を入手してください。また、接続番号は上記番号を使用し、変更しないでください。）
3. 「保存」をクリックし、すべてのダイヤルアップ接続先の設定を保存します。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

## プロファイルを編集する

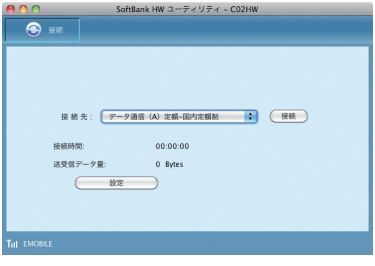
1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロファイル名」のプルダウンリストから、編集するプロファイルを選択します。
2. 「編集」をクリックし、設定情報を変更します。
3. 「保存」をクリックし、再設定した情報を保存します。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

## プロファイルを削除する

1. 「ダイヤルアップ」タブの「プロファイル名」のプルダウンリストから、削除するプロファイルを選択します。
2. 「削除」をクリックすると、確認のためのダイアログボックスが表示されます。
3. 「OK」をクリックすると、選択したプロファイルが削除され、「キャンセル」をクリックすると選択したプロファイルは削除されません。
4. 「OK」または「キャンセル」をクリックすると、ダイヤルアップ接続先の設定画面を終了します。

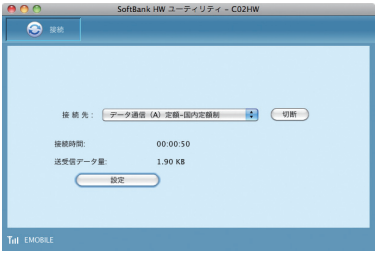
## パケット通信を開始する

接続先からプロファイルを選択して、 接続 をクリックすると接続を開始します。




ダイヤルアップ中に本画面にて、現在の接続に関する接続時間、送受信データ量などの情報を見ることができます。

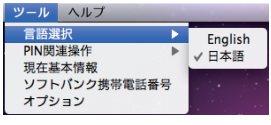
切断 をクリックすると接続を終了します。



# 関連設定および情報確認

## 言語の選択

SoftBank HW ユーティリティは日本語と英語の表示ができます。
メニューバーより「ツール」>「言語選択」をクリックすることで、言語を指定します。



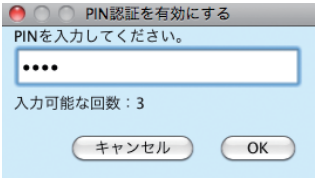

## PIN 関連操作

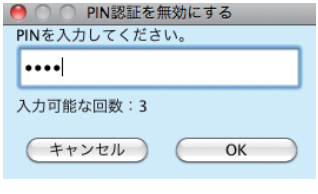
PIN（Personal Identification Number）は、不正ユーザが USIM カードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN 変更、PIN 認証有効、PIN 認証無効などを設定できます。
お買い上げ時の USIM カードは、「PIN 認証なし」、PIN コード「9999」に設定されています。

### PIN コード認証を有効 / 無効にする

PIN コードの認証を有効 / 無効にすることができます。有効にすると、本製品を起動するときに PIN コード認証を要求されます。

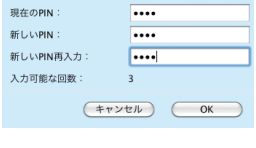
- メニューバーより、「ツール」>「PIN 関連操作」>「PIN 認証有効」または「PIN 認証無効」の順に選択すると、PIN 入力画面が表示されます。正しい PIN を入力し、「OK」をクリックします。




### PIN コードを変更する

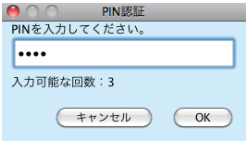
1. メニューバーより、「ツール」>「PIN 関連操作」>「PIN 変更」の順で、選択します。
2. 「PIN 変更」の画面が表示されたら、現在の PIN コードと新しい PIN コードを入力します。
3. 新しい PIN コードをもう一度入力して確認します。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。




**注意**　PIN コードは 4 ～ 8 桁の数字のみ有効です。お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

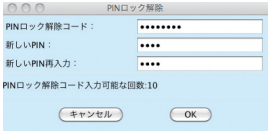
### PIN コードを入力する

PIN コード認証を有効に設定すると、本製品を使用するときに、正しい PIN コードを入力する必要があります。




1. 本製品を Mac に接続し、SoftBank HW ユーティリティを起動すると、PIN 入力の画面が表示されます。
2. PIN コードを正しく入力します。
3. 「OK」をクリックすると、認証が完了します。

### PIN ロックを解除する



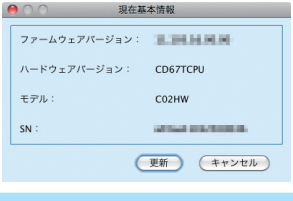

1. USIM カードがロックされた場合、PIN ロック解除の画面が表示されます。
2. PIN ロック解除コード（PUK コード）を正しく入力します。
3. 新しい PIN コードを設定します。
4. 「OK」をクリックすると、変更が完了します。

**お願い**　PIN コードを 3 回連続で間違えると PIN ロック状態になります。その場合 PIN ロック解除コードが必要になります。PIN ロック解除コード（PUK コード）については、お問い合わせ先までお問い合わせください。また PIN ロック解除コード（PUK コード）を 10 回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先までご連絡ください。



## 現在基本情報を確認する

メニューバーより「ツール」>「現在基本情報」をクリックすると、本製品の基本情報を確認することができます。




**説明**　基本情報は現在使用中の端末に関する情報です。（実際の表示は異なる場合があります。）

## ソフトバンク携帯電話番号を確認する

メニューバーより「ツール」>「ソフトバンク携帯電話番号」をクリックすると、電話番号を確認することができます。

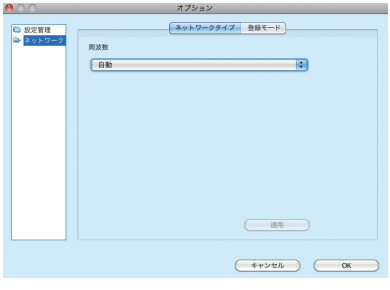
**説明**　電話番号はお使いの USIM カードにより異なります。

# ネットワーク設定

メニューバーより、「ツール」＞「オプション」をクリックして、ナビゲーションツリー中の「ネットワーク」をクリックします。

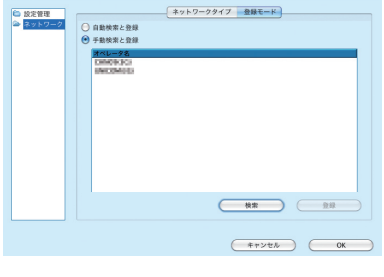
## 周波数を選択する

1. 「ネットワークタイプ」タブをクリックします。
2. 「周波数」のプルダウンリストから、WCDMA1700、WCDMA2100 または自動を選択します。
3. 「適用」をクリックすると、設定が完了します。




## 登録モードを選択する

1. 「登録モード」タブをクリックします。
2. 「自動検索と登録」または「手動検索と登録」を選択します。
   - 「自動検索と登録」を選択すると、本製品が自動的にネットワークを検索して登録できます。
   - 「手動検索と登録」を選択した場合、「検索」をクリックするとネットワークリストが表示されます。
     利用可能なネットワークを１つ選んで「登録」をクリックすると登録が完了します。



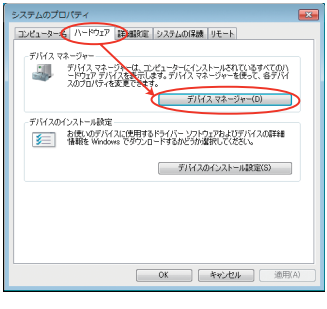
# 6 故障と思われる前に


| 症状 | 参照ページ |
|---|---|
| 1. パソコンが本製品を認識しない | 53 |
| 2. 本製品をパソコンに接続したにもかかわらず、インストーラーが自動的に起動しない | 54 |
| 3. インターネットへの接続が失敗した | 54 |
| 4. 通信がすぐに切れる | 54 |
| 5. 通信速度が遅く感じる | 55 |
| 6. PIN コードを忘れた／ PIN ロック解除コードを知らない／ USIM カードが完全ロック状態である | 55 |
| 7. USIM カードが認識されない | 55 |
| 8. 管理者権限（Administrator）でログインしているのか判らない | 55 |
| 9. エラーコード一覧 | 56 |

## 1. パソコンが本製品を認識しない

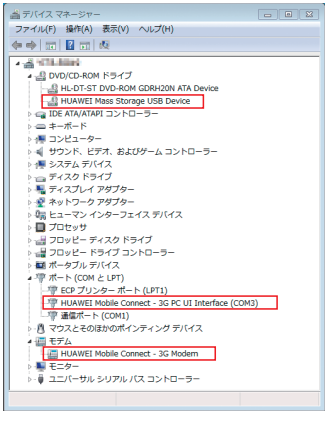
1. 本製品が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
2. 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

- **Window 7 および Windows Vista の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。**
  1. 「コンピューター」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」をクリックして、「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」(Windows 7 の場合。Windows Vista の場合は「続行」) をクリックします。
  2. 「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャー」をクリックします。




**説明**　Windows XP をお使いの場合、「マイ コンピュータ」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイス マネージャ」をクリックします。

  3. 線で囲まれたデバイスが表示されることを確認してください。(COM ポートの番号はお使いのパソコンの環境によって異なります。)



- Mac の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

  1. アイコンをクリックし、ターミナルウィンドウを開きます。
  2. 「ls /dev/tty.*」のコマンドを入力します。
  3. 次の情報が表示されることを確認してください。

```
/dev/tty.HUAWEIMobile-Modem
/dev/tty.HUAWEIMobile-Pcui
```

## 2. 本製品をパソコンに接続したにもかかわらず、インストーラーが自動的に起動しない

システムが新しいハードウェアを認識してから、インストール準備に時間がかかりますので、45 秒程度お待ちください。
一定時間経過してもインストーラーが自動的に起動しない場合は、本製品を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。
なお、自動起動できない場合は、本書の 23、24、25 ページを参照してください。
また、本製品をパソコンから取り外したうえで、以下のように付属の CD-ROM を使用して、インストールすることもできます。

- Windows の場合は、ディスク内の¥SoftBank_UTILITY ¥SoftBank HW Utility にある Setup.exe を手動で起動してください。
- Mac の場合は、ディスク内の /SoftBank_UTILITY/SoftBank HW Utility.app を手動で起動してください。



## 3. インターネットへの接続が失敗した

サービスエリア内であることをご確認ください。

- 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。

- Windows の場合は、以下の手順でネットワークの関連設定を確認してください。

  1. メイン画面より、 をクリックします。
  2. 設定(S)... をクリックします。
  3. ナビゲーションツリーの「設定管理」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

- Mac の場合は、以下の手順でネットワークの関連設定を確認してください。

  1. メイン画面より、 設定 をクリックします。
  2. ナビゲーションツリーの「設定管理」をクリックし、各設定が正しく設定されていることを確認してください。

## 4. 通信がすぐに切れる

1. 本製品とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。
2. 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
3. 本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。
4. 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

## 5. 通信速度が遅く感じる

電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

## 6. PIN コードを忘れた／ PIN ロック解除コードを知らない／ USIM カードが完全ロック状態である

お問い合わせ先までご連絡ください。

## 7. USIM カードが認識されない

1. USIM カードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳細は 15 ページの「USIM カードの取り付けかた」を参照してください。
2. USIM カードが変形していないことを確認してください。
3. USIM カードの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
4. USIM カード（特に金属端子部分）が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
5. お問い合わせ先までご連絡ください。



## 8. 管理者権限（Administrator）でログインしているのか判らない

- Windows 7 および Windows Vista の場合
  1. ［スタート］＞［コントロールパネル］をクリックして、［コントロールパネル］画面を表示します。
  2. ［ユーザー アカウントと家族のための安全設定］をクリックして、次の画面で［ユーザー アカウント］をクリックします。
  3. 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。
- Windows XP の場合
  1. ［スタート］をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
  2. 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。
     - 「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。
  3. ［スタート］＞［コントロールパネル］をクリックして、［コントロールパネル］画面を表示します。
  4. ［ユーザー アカウント］をクリックします。
  5. 表示された画面の「ユーザー名」から、**2.** で調べたユーザー名○○○を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

## 9. エラーコード一覧

| エラーコード | 対処方法 |
|---|---|
| 619 | ● 時間を変えて接続してください。<br>● 場所を変えて接続してください。<br>● 正しい APN が正しく設定されているか確認してください。 |
| 633 | ● 接続中のときは、一度接続を切ってから、再度接続してください。<br>● 本製品をパソコンから一度取り外してから、再度取り付けてください。<br>● パソコンを再起動してください。<br>● パソコンの電源管理ユーティリティの休止設定を確認してください。 |
| 680 | ● モデムドライバを一度アンインストールしてから、再度インストールしてください。 |
| 720 | ● 接続設定（IP アドレスや DNS アドレス）を確認してください。<br>● 再度 TCP/IP プロトコルのインストールが必要です。<br>インストールの方法は以下の通りです。<br>Windows XP：「スタート」から「ファイル名を指定して実行」をクリックし、netsh int ip reset c: ¥resetlog.txt と入力する。<br>Windows 7 および Windows Vista：<br>1）「スタート」から「ファイル名を指定して実行」をクリックし、netsh int ipv4 uninstall と入力する。<br>2）PC を再起動する。<br>3）「スタート」の「ファイル名を指定して実行」をクリックして、netsh int ipv4 install と入力する。 |
| 777 | ● 接続先の電話番号が間違っていないことを確認してください。<br>● 接続先の電話番号を全角文字で入力しているときは、半角文字で入力してください。 |

# 7 付録

主な仕様.....58
保証とアフターサービス.....59

## 主な仕様

| | |
|---|---|
| 製品名 | C02HW |
| 外形寸法 | 87mm(D) × 25mm(W) × 12mm(H) |
| 質量 | 約 25g |
| インターフェイス | USB 1.1/2.0 |
| | microSD カード／ microSDHC カード対応 |
| 消費電力 | 通信時最大：約 2.5W<br>通信時一般：約 1.5W<br>待機時：約 0.5W<br>※使用状況により消費電力は変化します。 |
| 環境条件 | 動作温度範囲：-10 ～ +45℃<br>保管温度範囲：-20 ～ +65℃ |
| 制御コマンド | Hayes 標準 AT コマンドに準拠 |
| 対応周波数 | 上り：1749.9 ～ 1764.9MHz、1920 ～ 1980MHz<br>下り：1844.9 ～ 1859.9MHz、2110 ～ 2170MHz |
| 通信方式 | W-CDMA/HSDPA/HSUPA |

# 保証とアフターサービス

**【保証について】**

- お買い上げいただくと、保証書がついています。
- 記載内容及び「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめのうえ、大切に保管してください。
- お買い上げ日と販売店の記載が無い場合、改ざんのある場合、保証を受けられませんので、ご注意ください。

**【修理について】**

- 修理を依頼される場合、本書をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善復旧しない場合は、お問い合わせ先（60 ページ）までご相談ください。
- 保証期間中の修理
  保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理
  修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償にて修理いたします。

**【ご注意】**

- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために発生した損害などについて当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される（出荷時の初期状態となる）場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

**【補修用部品】**

本製品および関連製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後3年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。電話番号はお間違いのないようおかけください。

### ■ ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内
ソフトバンク携帯電話から 157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付
ソフトバンク携帯電話から 113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）

IP 電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

| | |
|---|---|
| 東日本地域 | 022-380-4380（有料） |
| 東海地域 | 052-388-2002（有料） |
| 関西地域 | 06-7669-0180（有料） |
| 中国・四国・九州・沖縄地域 | 092-687-0010（有料） |



### ■ データ通信サポート窓口

セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせはこちら

受付時間　平日　9:00 ～ 19:00
　　土日祝　9:00 ～ 17:00

ソフトバンク携帯電話から＊5525（無料）
一般電話から　0088-21-5525（無料）
※ 海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

### ■ ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。
+81-3-5351-3491
（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

# SoftBank C02HW　取扱説明書

2012 年 10 月　第 2 版発行

**ソフトバンクモバイル株式会社**

＊ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名　SoftBank C02HW
製造元　Huawei Technologies Co., Ltd.

# SoftBank C02HW User Guide 取扱説明書

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。